

身近な秋の自然に触れることを楽しむ

対象：2歳児ひまわり組 作成者：山川可純
作成日：2017年11月6日

●保育のねらい

- ・秋の自然に触れ戸外で遊ぶ気持ち良さを味わう
- ・落ち葉に興味を示し感触を楽しみながら遊ぶ

たくさん拾ったよ



気持ちいい



美味しくなあれ



●保育の振り返り

秋の季節ならではの落ち葉遊びではたくさんの落ち葉を拾いました。(自然との関わり)
また、自然と関わることで赤や黄色・茶色・様々な落ち葉の色や形の違いに気付くことができます。(数量や形への関心)水や砂を混ぜる中で感触を楽しんだり、混ぜ合わせたりすることで触り心地や触った時の感触の違いにも気づくことができ「冷たい」「気持ちいい」「重たい」など保育者や友達と言葉のやりとりをする姿も見られました。混ぜ合わせたものをカレーライスに見立てごっこ遊びへと展開され友達との関わりへと繋がり、友達と思いを共有することの楽しさも味わいました。(言葉による伝え合い)